

iGrafx 製品 インストールガイド



この度は iGrafx 製品 をご購入いただきましてありがとうございます。

本ガイドでは、iGrafx 製品のインストールについて説明しております。

SOX+関連製品のインストールおよび整備/運用評価オプションの導入については、『[SOX+製品 導入ガイド](#)』をご覧ください。

◆ iGrafx インストールディスク

「iGrafx インストールディスク」では、購入されたライセンスとそのライセンスキーに応じて、以下の iGrafx 製品をインストールすることができます。

購入されたライセンスの種類については、ライセンス証書の記載をご覧ください。

製品名	購入ライセンス
iGrafx Viewer 2013	ライセンス不要
iGrafx FlowCharter 2013	iGrafx FlowCharter License Multilingual
iGrafx Process 2013	iGrafx Process License Multilingual

Multilingual ライセンスでは、日本語および英語の他、中国語、ドイツ語、フランス語等8か国語をご利用いただけます。これらの言語セットは、インストール先の標準言語設定を判別してインストールされるほか、カスタムインストールで任意に追加できます。

※1) SOX+は日・英・中の3か国語に対応しています

※2) iGrafx Process Central Client 及び SOX+ Server Edition は日本語版のみ対応しています

◆ iGrafx システム要件

iGrafx 2013 製品をインストールしてご使用になるには、以下の環境が必要です。

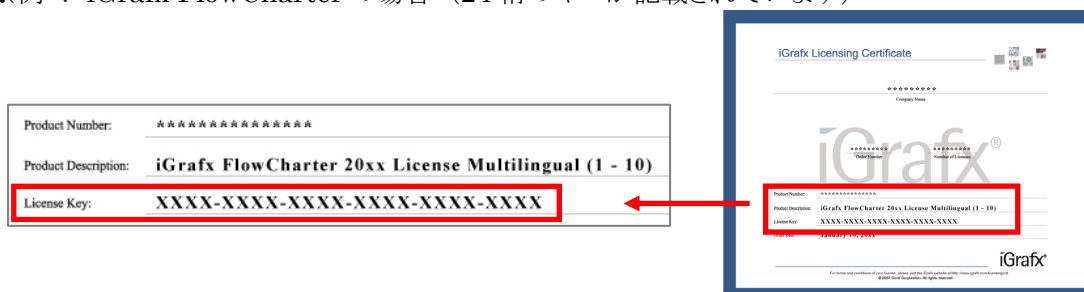
CPU	Intel Pentium IV processor 1GHz 以上または同等の互換プロセッサ
OS	Windows XP SP3, Windows Vista SP2, Windows 7 SP1, Windows 8 ※ 64bit OS 上では、32bit 互換モードで動作します ※ Windows 2000 では動作しません
メモリ	1GB 以上を推奨
ディスプレイ	XGA(最小で 1024×768 ピクセル)以上の高解像度ビデオグラフィックカード、およびモニター
HDD 空き容量	iGrafx 標準インストール:約 106MB カスタムインストール:約 118MB ~ 130MB
ドライブ	CD-ROM ※CD-ROM ドライブが使用できない場合は、インストールに限定して社内ネットワーク上にコピーを置いて使用することができます。利用規約については、CD 同梱の『license.txt』をご覧ください

※SOX+関連製品の固有の必要環境については、『[SOX+製品 導入ガイド](#)』をご覧ください。

◆ iGrafx 2013 のインストール

iGrafx 2013 製品のインストールの際は、以下の二つをご用意ください。

- 「iGrafx インストールディスク」CD-ROM（青色のラベルの CD-ROM）
- iGrafx 2013 アプリケーションのライセンスキーが記載された、青色の**ライセンス証書**
※例：iGrafx FlowCharter の場合（24 桁のキーが記載されています）



iGrafx 2013 を新しくPCにインストールする場合は、以下の「1 iGrafx 2013を新規インストールする」をご覧ください。

旧バージョンがインストールされているPCをiGrafx 2013 にバージョンアップする場合は、「2 iGrafx 2013にバージョンアップする」(P5～)を併せてご覧ください。

1 iGrafx 2013 を新規インストールする

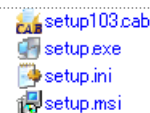
iGrafx 2013 の新規インストールは、以下の手順で行います。

- ① PC に「iGrafx インストールディスク」CD-ROM をセットし、Windows インストーラが起動して「iGrafx 2013 セットアップ」の画面が出るまでしばらく待ちます。

画面の指示に従い、すべての Windows プログラムを閉じた上で「次へ(N)」をクリックしてください。

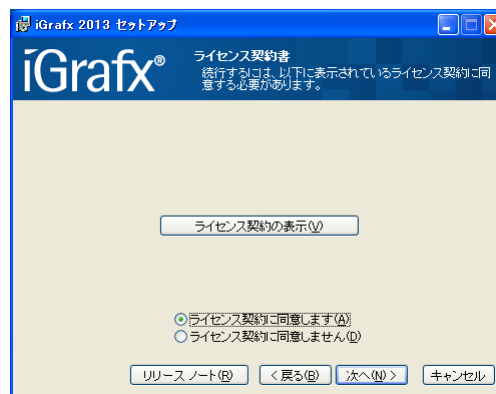


※ 画面が表示されない場合は、「マイ コンピュータ」の CD-ROM ドライブを右クリックし、「自動再生(P)」コマンドを実行するか、「開く(O)」コマンドでフォルダを開いてから「setup.exe」を実行してください。



- ② 「ライセンス契約書」ページが表示されます。「ライセンス契約の表示」ボタンをクリックすると、本製品についての iGrafx, LLC エンド・ユーザー・ライセンス契約が表示されます。

契約の文章を最後までご覧頂いた上で「ライセンス契約に同意します(A)」にチェックを入れ、「次へ(N)」をクリックしてください。



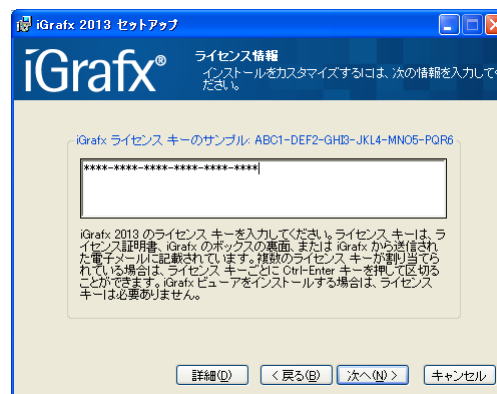
③ 「ライセンス情報」ページが表示されます。

お手元の iGrafx 2013 ライセンス証書に記載されているライセンスキー (24 文字) を入力してください。

キーは、ライセンス証書「iGrafx Licensing Certificate」の「License Key:」の行に記載されています。

※ 大文字、小文字は区別されません。

※ 「 - 」は入力しなくても構いません。



必要なキーを入力し、「次へ(N)」をクリックしてください。

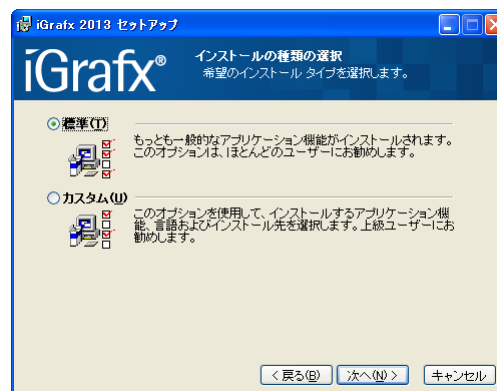
キーを入力せずにインストールすると、編集機能に制限のある iGrafx Viewer としてインストールされます。その場合は、インストール後に iGrafx を起動し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」からライセンスキーを追加登録してください。

④ 「インストールの種類を選択」ページが表示されます。

あらかじめ「標準」が選択されていますので、通常はそのまま「次へ(N)」をクリックして進んでください。

次の場合は、「カスタム」を選択してください。

- ・ 使用ユーザーを限定したい場合
- ・ アプリケーションのインストール先を指定したい場合
- ・ 使用する言語を追加したい場合
- ・ パブリックメディアコレクションをインストールしたくない場合
- ・ iGrafx Process Central 及び SOX+ Server Edition を利用する場合



「標準」インストールの場合は手順⑥へ、「カスタム」インストールの場合は手順⑤へ進んでください。

iGrafx Process Central Client 及び SOX+ Server Edition を利用する場合には、カスタムインストールが必要です。

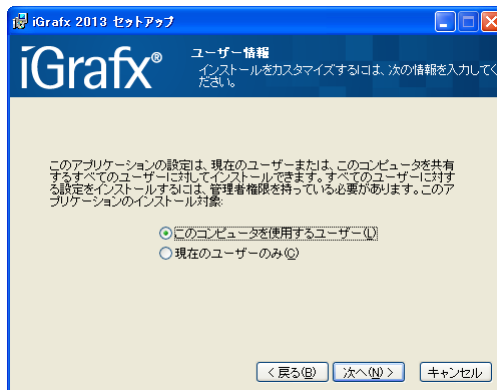
詳細は、製品と共に納品される『iGrafx Process Central インストールガイド』をご覧ください。

⑤ 「カスタムインストール」を選択した場合

1、「ユーザー情報」ページが表示されます。

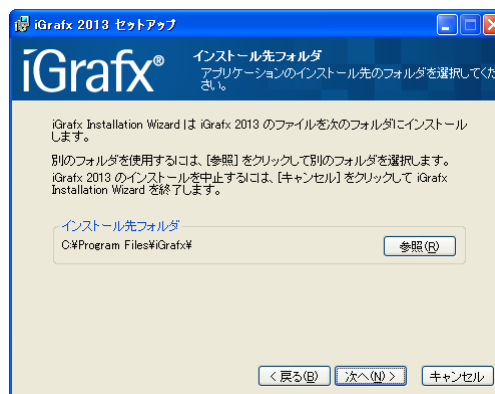
管理者権限を持っている場合は、「このコンピュータを使用するユーザー」にインストールするか、「現在のユーザーのみ」(インストールを実行しているユーザー)にインストールするかを選択することができます。

必要に応じて設定を変更し、「次へ(N)」をクリックしてください。



2、「インストール先フォルダ」ページが表示されます。
必要に応じて、アプリケーションのインストール先を変更することができます。

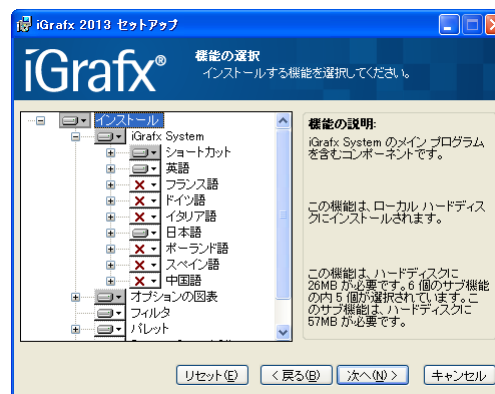
必要に応じて設定を変更し、「次へ(N)」をクリックしてください。



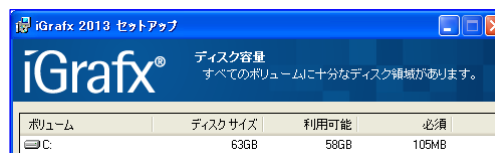
3、「機能の選択」ページが表示されます。
主に、以下のような機能の選択ができます。

- 言語セットの選択
追加したい言語セットを選択することができます。
- パレット(パブリックメディアコレクション)の選択
必要なコレクションを追加でインストールするほか、不要なコレクションをインストール対象から外すこともできます。
- アプリケーションショートカットの追加
iGrafx Viewer などのショートカットを追加することができます。
- iGrafx Process Central Client のインストール
iGrafx Process Central 及び SOX+ Server Edition をご利用の際にインストールします。

追加したい機能もしくはインストールから外したい機能を選択し、「次へ(N)」をクリックしてください。

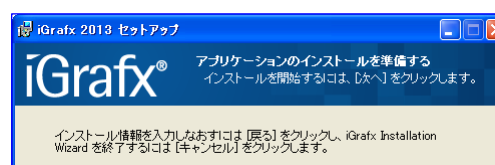


⑥ 選択した機能に合わせて「ディスク容量」の確認画面が表示されます。「次へ(N)」をクリックします。



⑦ 「アプリケーションのインストールを準備する」ページが表示されますので、あらためてインストールの準備が整っているか確認の上、「次へ(N)」をクリックしてください。

インストールが開始されます。



⑧ インストールが終了すると、「インストールの完了」画面が表示されますので、「完了(F)」をクリックします。



- ⑨ Windows の「スタート」メニューの「すべてのプログラム」に「iGrafx」が登録されていることを確認し、PC から「iGrafx インストールディスク」CD-ROM を取り出します。

- ※ SOX+など関連製品のインストールが必要な場合は、CD を入れ替え、続けてインストールを行ってください。
 ※ SOX+とそのインストールについては、『SOX+製品 導入ガイド』をご覧ください。

2 iGrafx 2013 にバージョンアップする

iGrafx の旧バージョンがインストールされている場合、上書インストールで iGrafx 2013 にバージョンアップを行うことができます。

バージョンアップには iGrafx 2013 用のライセンスキーが必要です。

旧バージョンのライセンスキーは使用できません。

バージョンアップは、新規インストールと同様の手順で行うことができます。詳細手順は、「1 iGrafx 2013 を新規インストールする」(P2～)をご覧ください。

◆ SOX+を使用されている場合

iGrafx をバージョンアップした場合は 必ず同時に SOX+もバージョンアップしてください。

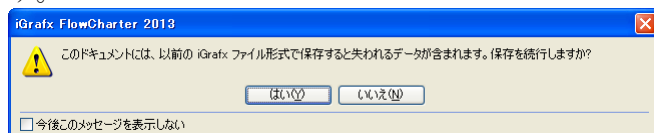
iGrafx 2013 では、SOX+の旧バージョン(Ver.5.0 以下)はお使いいただけません。

これまでの設定を新バージョンに移行するため、設定ファイル保存などの準備が必要になる場合があります。新バージョンのインストール前に、『SOX+製品 導入ガイド』をご確認ください。

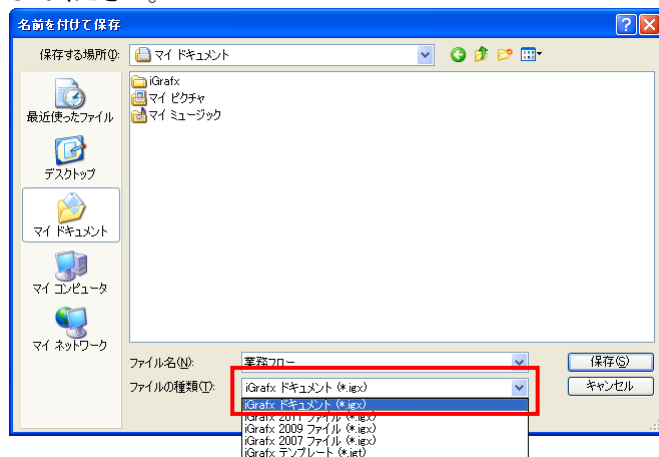
◆ 旧バージョンのファイルの互換性について

iGrafx のバージョンアップ後も、これまでに旧バージョンで作成された iGrafx ファイルは、そのまま使用することができます。

旧バージョンの iGrafx ファイルを開き、上書き保存すると、保存の都度、以下の確認メッセージが表示されます。



以後表示されないようにするには、iGrafx 最新版の標準形式「iGrafx ドキュメント (*.igx)」形式で保存し直してください。



なお、最新形式で保存しますと、旧バージョンの iGrafx では開けなくなりますのでご注意ください。

◆ 図形コレクションの引継ぎ

旧バージョンで、パブリックメディアコレクションに図形コレクションを追加して使用していた場合、自動的に新しいバージョンに引き継がれません。アプリケーションのインストールフォルダ内にある旧バージョンの「Palette」フォルダから、新しいバージョンの同名のフォルダにファイルを移動してください。

◆ テンプレートの引継ぎ

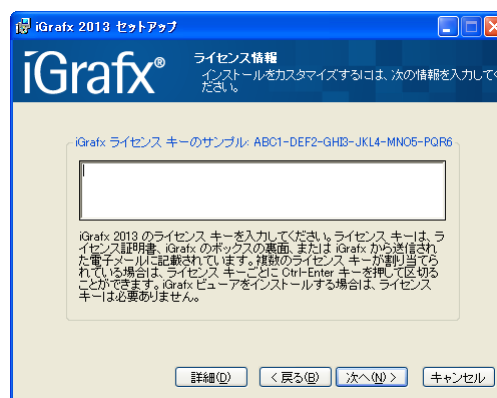
iGrafx 2013 では、共有テンプレートが使用できません。旧バージョンで共有テンプレートフォルダにテンプレートを追加していた場合、新しいバージョンの個人用テンプレートフォルダにファイルを移動してください。

3 iGrafx Viewer を新規インストールする

iGrafx Viewer は、iGrafx ドキュメントの閲覧と印刷のみができる文書閲覧用ソフトウェアです。フローチャートを編集することは出来ませんが、ライセンスの制限がなくインストールができます。

iGrafx Viewer のインストール手順は、iGrafx の新規インストールとほぼ同じです。「1 iGrafx 2013 を新規インストールする」(P2～) をご参照ください。

手順③の「ライセンス情報」ページで、ライセンスキーを何も入力せずに「次へ (N)」をクリックしてください。



4 iGrafx 2013 をアンインストールする

iGrafx 2013 が不要になった場合は、Windows の「プログラムの追加と削除」または「プログラムのアンインストール」からアンインストールを行ってください。

アンインストールをせずに、ライセンスキーだけを削除して iGrafx Viewer として使用することもできます。

iGrafx を起動し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」からライセンスキーの「管理」ダイアログボックスを開きます。

「有効なライセンスキー」の中にあるライセンスキーを全て削除します。

ライセンスキー削除後、「FlowCharter 2013」「Process 2013」のショートカットから iGrafx を起動した場合などに、アクティベーションの確認画面が表示されます。

確認画面を表示したくない場合は、「Viewer 2013」のショートカットから iGrafx を起動してください。

ショートカットが無い場合は、インストール CD から追加することができます。

株式会社サン・プランニング・システムズ BPM推進事業部

〒104-0033 東京都中央区新川 1-21-2 茅場町タワー12階
Tel:03-3523-1764 / FAX:03-3523-1766
E-mail:bpm_helpdesk@sunplanning.co.jp